

外部卓話 「私がなぜ自然出産のケアを大事にしているのか」

公益社団法人鹿児島県助産師会 鹿児島中央助産院 院長 北村愛様

令和6年2月7日、鹿児島南ロータリークラブにおいて、職業奉仕賞「佐々木賞」を頂戴いたしました。

根気強さには自信のない私が、助産師として30年続けてこられたのは、ひとえに、これまで一緒に働いてくださってきた多くの同僚や先輩をはじめ、支えてくださった、たくさんの方々と、そして何より、助産ケアを必要としてくださった多くの女性とご家族の方々のおかげです。感謝申し上げます。

私は、病院勤務、大学での看護教育、そして途上国でのボランティア活動を経て、13年前より現在の鹿児島中央助産院で助産をしております。

現在、大多数の方は病院やクリニックの医療施設で出産されています。助産院で生まれる赤ちゃんは1%にも満たない少数派です。なぜ、この少数派の助産院という場で私が頑張っているかと言うと、現代の日本女性にとっての「出産」や「子育て」を支える重要なヒントが、この助産院の助産ケアにあると思うからです。

助産という仕事は、「山登りのガイド」のようだと思います。出産や子育てを「山」に例えるならば、現代の日本女性にとって、登るべき山は高く険しくなっていると思います。便利で快適な生活と引き換えに、私たちは色々なチカラを手放してしまいました。

医療の力をたくさん借りて無事に生まれる命もたくさんあり、インフラの整備や医療の発展には感謝です。

一方で、できるだけ自分と赤ちゃんの足で山を登れたと「実感」できること、痛みや不安を乗り越えた肉体的経験が、その後の子育てや人生も乗り越える大きな力になることを、これまで多くの女性たちから学んできました。

女性とパートナーシップを築き、一緒に準備を重ね、そして相手のペースに合わせ一緒に「出産」「子育て」という山を登る、そんな助産という仕事はいつも「命がけ」で大変なんです。今はこの仕事にとっても誇りを感じています。今回、このように輝かしい賞をいただきましたので、幸せな出産と子育てが増えるよう、これからも女性たちと支え合い、多くの方々に支えてもらいながら、「助産ケア」と「後進の育成」をもう少しがんばってみたいと思います。



スマイル報告

- 柳元尚喜君「広げよう友の輪、楽しもうロータリー」本日も皆様との親睦にスマイルいたします。北村愛様、ようこそ鹿児島南ロータリークラブへお越しくださいました。本日の卓話「私がなぜ自然出産のケアを大事にしているのか」、どうぞよろしくお願い申し上げます。
- 川窪宏一君 北村愛様、職業奉仕賞受賞おめでとうございます。今日の卓話楽しみです。よろしく申し上げます。
- 中村佐知子君 北村さん、卓話を楽しみにしております。よろしくお願いいたします。
- 上川咲男君 4月17日ドイツ友好クラブカールシュタット・アルンシュタインロータリークラブを訪問し、熱烈歓迎を受け、Bernd 会長及び会員の皆様から、是非クラブを訪問してください、とのことでした。 小計4,000円 累計290,000円

第11回理事会報告

- 6月の例会プログラムについて 承認
- 盛澤会長エレクトの6月末の転勤に伴い、次年度は直井会長・下津幹事、次々年度澤野会長・福山幹事になることについて 承認

●出席率 80%を目指しましょう！

第3098回例会 出席報告		
会員数	出席数	出席率
33(30)名	19名	63.33%

●今後の予定

5/29(水)	第7回クラブ協議会 (地区研修協議会報告)
6/5(水)	クラブフォーラム (新年度部門別協議)
6/12(水)	クラブフォーラム (1年間を振り返って)

市内ロータリークラブのプログラム 記帳メイクアップ★11:30~12:30 ☆17:30~18:30

RC	例会日	プログラム	例会場	RC	例会日	プログラム	例会場
東	5/23(木)	夜間例会18:30	ホテルサンデイズ 鹿児島	令和	5/27(月)	クラブ協議会	ホテルレクストン 鹿児島
北		外部卓話 外国人による日本語スピーチコンテスト発表者	アートホテル	東南	5/28(火)	例会なし	サンロイヤル
サザン		クラブ協議会	ホテルレクストン 鹿児島	城西		クラブ協議会	ホテルサンデイズ 鹿児島
鹿児島	5/24(金)	外部卓話 (株)キュアコネクト 加藤佳太様	山形屋	西	5/29(水)	クラブ協議会	山形屋
アガミー		例会なし	鹿児島大学	西南		クラブ定款休会	ビエント
中央	5/27(月)	青少年奉仕フォーラム	山形屋				